



「美味しいが
秋はぶどうの季節」



商工会報

きよまち

第13号

支部だより

観光キャンペーン報告

木曾福島支部長 竹谷 淳

誘客とおもてなしを優先して事業推進することで新年度をスタート。その一弾として五月二十八・二十九日、観光協会、木曾町と伴に飛騨味まつり二〇一六春に参加しました。

支部女性陣にも参加してもらい総勢十余名で木曾の物産販売、観光PRを実施しました。会場は本陣跡近くの本町通りで、高山市、関連地域から数多くの出店があり一日三万人程度の人出があり、とても賑やかで羨ましくも思えました。特に欧米、アジアを中心とした外国人観光客がとても多い印象を受けました。

キャンペーン第二弾として、六月十八日、愛知県一宮市のJR一宮駅構内で夏、秋に向けてのイベント案内、クーポン券の配布等、木曾の物産販売と共に実施しました。

事前告知無しでしたが多くの方に興味を持ってもらい、好印象を得ることが出来ました。

今後イベントを通じて、積極的に観光PRを行う予定です。



木曾町役場日義支所 地域おこし協力隊 難波 崇

初めまして。四月より地域おこし協力隊として日義支所に着任しました難波と申します。流れ流れてこちらへの寄稿を受けることになりましたので、場違い感を感じつつ私の知る範囲での日義地区の動向など報告させていただきます。

現在進行中である宮ノ越におけるまちづくり再生事業の一環である田中邸・本陣の復元ですが、田中邸に続き四月十五日に本陣も開館しました。客殿以外の部分は今後整備予定で、全体の完成まではまだ時間がかかる見込みですが、中山道を歩くツーリストの方たちなどはよく足を止めて見学していかれます。まだ主だったイベントなどはしていませんが、近隣住民の集まりやサークル活動の場の提供という形で人が集まることもあります。一方田中邸においては七月いっぱい（本稿掲載時八月も延長しているかも）日義の元教諭で美術家の故・斉藤久夫氏の絵画展を開催しました。もし八月時点でも開催中であつたら是非足を運んでいただきたいと思えます。

開田高原支部長 田村勇治

四月二十九日、支部総会がやまか旅館において開催。開田高原支部では観光事業やイベントに積極的に参加協力する。地域協議会事業に積極的に参加協力する。地域内の企業や商店と連携を深めて、産業、経済の活性化を図る。青年部、女性部との連携を持ちながら、会員相互の協調と親睦を図ることなどを事業方針として事業展開しています。

二月六日、開田高原かまくら祭り。

今年のかまくら祭りは、一月末日まで雪が全く無く開催は到底無理と誰もが思う中、二月初めに雪が降り、冬のイベントはこれ一つ、どうしても行うという強い意気込みを持って関係者の大変な努力で開催できました。当日はとても良い天候に恵まれ大賑わいでした。

すんきフェアのすんき汁も大盛況で予定では、大きな寸胴で一回のはずが三回も作ってしまいました。かかしコンテストでは、こんなのを作ってみました。（入選し賞品ゲット）

七月三十日と九月二十四日に地域協議会事業参加協力。国道361号線木製カドレールの塗装作業を行いました。他に花いっぱい運動、また十二月十二日には景観事業での道路端の大掛かりな伐採作業等も行います。日本一美しい村連合加盟の中で、少しでも魅力ある開田高原であってほしいと願っています。

十月八日、開田高原そば祭り。絶好の秋晴れに恵まれ、大勢の来場者を迎えての開催となりました。暑い中での岩魚の塩焼き、ごへい餅焼きと大変ご苦労様でした。女性部の皆さん、青年部の皆さんの頑張り感謝いたします。

八月十一日、開田福祉会、開田の里祭り。初めて依頼があり参加しました。高齢化が急速に進む中で、少しでも福祉にお手伝いが出来たらと考えます。



ラリーチャレンジ2016 in 木曾

三岳支部 丸山 忠

さる四月二十四日、三岳地区を舞台にラリーが行われました。このラリーはトヨタ自動車が主管し、噴火以降観光が落ち込む木曾を応援するため、どうしても木曾でと二年ぶりの開催となり、全国十六ヶ所のうち三岳は第二戦との事。

前日はウエルカムパーティーと称し、前夜祭が三岳交流センターで行われ、今回は俳優の哀川翔さんの出場もあり盛大に行われました。大会は七十数台が出場、太陽の丘公園をスタートし全体で百キロメートル、その内約十五キロメートルの区間を競いました。また、一部小島地区の推砂地でも競う区間があり、そこには駐車場、観戦の場所もあり競技全体を見ることができました。多くのお客さんが観戦していました。

また、スタート地点のお祭り広場ではトヨタ自動車の展示のほか、木曾町商工会から三社が出店されました。出展された業者の皆さんには、大変忙しい申出店いただきありがとうございました。ございました。

今までにも行われていたラリー、あまり宣伝もしなかったが、いつ行われたのか分らなかつた状況でした。今回こうして盛大にできた事を嬉しく思います。来年からも続くことを願います。

また、今回三岳支部としては出店できませんでしたが、来年も行えれば支部として何かできないかと現在検討中です。



王滝支部活動報告

王滝支部長 林 冬樹

王滝支部は支部独自のホームページを立ち上げ、支部会員の商店・事業所の紹介や応援企画を行います。支部会員の協力をいただき予算の少ない中ではありますが、自前での制作となります。手作りの感のある紹介ページや会員事業に関連した集客事業等を計画しています。あくまで主役は会員商店や事業所です。

地域紹介

ご存知のように王滝村の先は自動車では通行できません。県道20号線は国道から木曾町三岳黒沢へ、ここから県道256号線に分かれ御嶽山へ向かいストップとなります。いわゆるどん詰まりの村です。王滝村内から分岐して岐阜県中津川市に向けて県道486号線がありますが、県境からの自動車での通行が可能になる計画予定もありません。王滝村は御嶽山を目指した観光客や工事・仕事の方が目的をもってお見えになる村です。一昨年の御嶽山の



噴火による災害、現在も続く入山規制は致命的状況です。国や県による支援策や木曾町王滝村の努力によりいろいろな施策が実行されもうすぐ丸二年になりますが、肝心の御嶽山の噴煙は静まりません。商工会員一丸となつてまた関係機関とも一層連携してそれぞれの事業を地域のために継続して行けるよう会員事業所は努力の毎日です。

支部会員事業所紹介

有限会社滝正木材さんをご紹介します。平成十三年から親子で開業し三年前に先代正昭氏は他界されましたが、現在は滝正樹社長が母親の応援を得て地元王滝をはじめ郡内の仕事をこなしています。評判の良さは製材作業の技術の高さとひと手間惜しまず製品づくりにする真面目な職人気質のあらわれです。残念ながらまだ結婚に対しては修行不足で、この会報をご覧の方で娘さんと言う方があればぜひご紹介ください。



部会活動報告

商業部会長 柴原 和範

商業部会では木曾町・王滝村のどの地域で商売されていても、商業でも工業でも観光業でも共通のお客様に満足頂ける接客やおもてなし術を向上心をもって出向いて学ぶ！来て頂いて学ぶ！を実行しています。企画は商業部会幹事会で行い参加範囲は商工会会員・ご家族・従業員に案内を出して募集しています。紅葉の頃にはおもてなし・接客術の講師に佐野由美子先生を迎え講演会で学び、春には高速バスで東京の銀座へ佐野由美子先生が実際に経営されているお店赤坂離宮へ出向いて学ぶを三年間続けて大勢の方々に参加頂きました。一人でも多くの方に佐野先生に出会って頂いて、共通の意識をもってお客様への満足いく接客やおもてなしが出来ればと願っています。佐野先生との出会いを大切に、今後もしっかりとご指導と生き抜く知恵を頂きながらそれぞれの店の商売繁盛に繋げて頂ければ幸いです。さらには晩秋の頃にはあきんどの修学旅行で日本各地を巡り出向いて学んでいます。

商業部会



工業部会



工業部会長 木村 信一

木曾町商工会工業部会は、三部会ある中、商業部会は商店関係、観光部会は旅館などの観光事業かと思いますが、我が部会はその他の事業の人たちで構成されています。中には製造と販売で商・工どちらかな？と考える職種もあり、大半は建設・建築・製造等で自動車整備も商業部会の方もいます。多職種の為、色々な考え方の集まりのようです。

活動としては、大半が木曾町木造住宅推進協議会会員ですので、合併前は部会単独で視察研修が有りましたが今では木推協と合せて開催が現状です。もう一つは、部会担当で静岡県新居町との交流を長年行っており、十月開催の新居町商工会・商業祭『あらいじゃん』へ木曾からは五社くらいですが物産販売に行っております。以前は、両役員の交流が行ったり来たりしましたが、最近では経費削減で行われませんが、合併後他姉妹都市もあり交流を行っていかねば考えます。今後も工業部会をよろしくお願ひします。

「すんき de 元気フェア」の十年

観光部会長 水崎 直美

ここ数年来「すんき」への注目度が特段に増し需要が急激に拡大してきた。現在のこの状況に至る転機となったのは、木曾町商工会設立を機に商工会が平成十九年度から国県の補助事業を活用して総力で取り組んだ「地域資源∞（無限）全国展開プロジェクト」であることは、自他ともに認めるところであろう。

当時、様々な取り組みが行われたが「東京農大すんきシンポジウム」観光物産展や「すんき祭り」すんき de 元気フェアは十年を経た現在まで継続開催されて来ている。この間、マスコミの取材機会も増え続け「乳酸菌の宝庫」ともいわれる木曾の伝統食「すんき」の機能が広く認知され、健康食品としての知名度も格段に向上した。

今年の「第八回すんきまつり」すんき de 元気フェア2016（昨年十二月十二日〜今年二月七日）には木曾町、王滝村館内の三十四店舗が協賛参加した。それぞれ工夫を凝らしたすんき料理他でお客様をお迎えし、スタンプリーと合わせて今回も大変好評を博した。期間中は「すんき汁振舞いイベント」も各支部四カ所で開催され、観光客の皆さんに「すんき」を味わっていただき、その魅力を伝える貴重なPR機会となった。

昔から御嶽山麓を中心に各家庭で普通に食べられてきた冬の伝統食「すんき」が、いつしか木曾地域の振興に欠かせない、将来性を秘めた貴重で重要な地域資源となってきた。しかし、自然が育む乳酸発酵食品として、需要が急拡大する一方で、類似品が非常に多く出回り始め大きな問題ともなってきた。このため今年三月、長野県の呼びかけで「すんきブランド推進協議会」が設立され、現在、事務局（木曾町地方事務所農政課）において、国が法律で地域ブランドを保護する「地理的表示保護制度（GI）」への登録手続きが精力的に進められている。

健康食品等、一過性のブームが多い中、先人から脈々と引き継がれてきた伝統食を「木曾の宝」として守り、地域の農業・商業・観光産業の振興に十分活かしながら将来へと受け継いでいくことが、私どもに課せられた役割であろう。

観光部会



5 ページ

青年部は、常任委員会・イベント啓発委員会・広報開発委員会で構成。各委員会を軸に、イベントや広報活動・研修会等を実施しております。全国的に青年部員が減少し、昨年からは青年部規約が四十歳から四十五歳までに引き上げられた厳しい環境の中、町内金融機関の若手や会員企業から六名の新入部員を迎え、現在四十二名で活動しております。

青年部長 櫻井 良勝

青年部

6月12日 毎年全国一斉に行われる絆感謝運動として、本年も「クリーンキャンペーン」を実施。開田高原の国道361号線沿い新地蔵トンネルから彩菜館まで約6.5kmの区間のゴミ拾い環境美化活動を行いました。



七月二日 御嶽山の開山に合わせ御嶽奉仕登山道整備に参加しました。今年の参加人数は六名。昨年は規制のため六合目から七合目女人堂まででしたが、本年は二の池まで登る事ができ、山小屋周りのゴミ拾いを中心に登山道の整備活動を行いました。



7月3日 恒例となった親睦バーベキュー大会を木曾駒高原森林公園にて実施。マス釣りや宝探しで部員家族の親睦を深めました。



森林丸 天然松のチップを使ってひのきの香り袋『森林丸』を製造販売しています。部員一丸となつて袋詰め作業を実施しております。イベントの賞品やノベルティ用としてプチサイズも作れます！お気軽にご相談ください。



部員一人一人が積極的に活動に参加できる雰囲気作りを行い、青年部活動を通じて出会い仲間作りが出来ればと思います。若い力で地域振興発展の原動力となれるよう活動して参ります。

女性部 中村由美子（開田）

六月七日に十八名で東信地方へ行つて来ました。

上田市の「信州上田真田丸大河ドラマ館」では、NHKの大河ドラマに關した諸々を見学。来館者の多いのにびっくり、TVを見ていたので感動しました。昼食は軽井沢を代表する「万平ホテル」でメインにお魚とお肉を入れた特別なコース料理をいただき、日頃の喧騒を忘れてゆったりとした時を過ごす事ができました。その後、旧軽をそれぞれに散策して小諸のマンズワインでは、美味しく試飲もして皆さんお土産に買い求めてました。秋の研修も良かったですが、六月の研修も緑の中、さわやかに女性部員同士楽しくリフレッシュでき有意義な一日となりました。皆さんもご一緒しませんか？



6 ページ

商工会事務局

六月十一日と十二日、信州夢街道フェスタ2016に参加して朴葉巻の販売及び観光PRを行いました。

ここ数年は毎年出店しているため、楽しみに待っていてくださるお客様も多く閉店時間前に売り切れてしまいます。松本方面に住んでいらっしゃる方がちよつと足を伸ばして出掛けるきっかけになればと思います。

女性部



松岡 恵（木曾福島）

七月十二日、グラスコールドづくりに参加させていただきました。視力には自信があつたのですが年には勝てず、近年小さな文字が見え難くなつてしまふ本町のアイシヨップコマツさんにお世話になりました。取り外しの多い老眼鏡なのでグラスコードは前から欲しいと思つていました。講師の加藤先生は優しく丁寧に教えてくれたので、焦らず自分の選んだ石で好きな並べ方を考へてつくる事ができました。幼い頃、プラスチックのビーズをつなげて首飾りを作つたのを思い出して私の中の女の子が顔を出した楽しい時間でした。

《女性部事業予定表》

- ◎フラエイクササイズ&焼肉会
11月10日（木）午前10時～
「日義公民館」「やきにく信州」
- ◎フラワーアレンジメント
12月1日（木）①13:30 ②19:00
①と②合せて、限定30名
- ◎新年交流会 平成29年1月25日（水）
午後6時30分～
山みお亭 URARA つたや
（駅前 つたや旅館）



広報委員会 メンバー 紹介



田村秀孝



野田 弘



吉田広史



丸山 忠



原 隆司



大野田和由



三尾 章



上垣外幸子



柴原まゆみ

7
ページ

読者クイズ

木曾町と王滝村には現在、7つのキャラクターがあります。さてその名前は？ FAXで応募してね！ 締め切りは11月30日厳守、正解者には抽選で10名様に、ギフトきそふくしまの商品券 1,000円分を進呈します！ 下記項目をご記入の上、木曾町商工会に送ってね。FAX 22-4304 まで（抽選結果は商品券の発送をもって代えさせていただきます）。

キャラクター名	
①	⑥
②	⑦
③	応募者名
④	ご住所
⑤	電話番号



木曾EMエコショップ 駒鳥
微生物のちからで豊かな生活をはじめよう！
木曾町日義木曾駒 TEL 23-7575



イタノ美装
内装のことならお任せ下さい！
木曾町福島板敷野 TEL 22-4021

紹介 新規会員



Hachi
お好みのカクテル作ります！ モツ鍋がお勧め
木曾町福島上町 TEL 22-3246



コンテナカフェ BBA 3960
朝から夜までやっておりますのでお待ちしています。
いちおし ハーセルパークポテト！
木曾町福島関町 TEL 23-3960



ラーメン大学木曾福島店
4人娘で奮闘中!? 是非食べに来てね。
木曾町福島伊谷 TEL 22-2202



ペンション京こじま
京風懐石料理を提供します。
木曾町開田高原西野 TEL 44-2780



そば処 嶽見
備たけみ
地元に着した商店です。手打ちそば50年！
木曾町開田高原西野 TEL 44-2102

今年度から広報委員の委員長という大役を任せましたが、苦手で不慣れな分野なのでどうなることかと思いましたが、広報委員のご協力を頂きながら、何とか会報の発行への運びとなりました。これからは各支部、各部会のご協力を頂けるような会報づくりをしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。
広報委員長 野田 弘